

学生の進路選択及び心身の健康等に係わる支援

#### <総合心理学研究科>

##### 1. 相談窓口

大学院生活で困ったことや問題が生じた際は、指導教員、副指導教員、研究科長、副研究科長が相談に対応しています。

また、カウンセラーの相談日を定期的に設定していますので、相談したい時は学生相談室を利用することができます。ハラスメントに関する相談は、ハラスメント専用の相談窓口を設置しています。

##### 2. 健康管理

年に1回、健康診断を実施し、学生の健康チェックを実施しています。社会人大学院生の場合は、勤務先の健康診断受診で代替することも可能です。

学校保険として日本国際教育支援協会の「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険Aコース」に加入し、学校管理下（登下校を含む）での傷害事故、賠償事故等に対応できるようにしています。

学内で過ごしている時に、けがや気分不良等、身体の調子がおかしいと思う時は、保健室で応急処置を受け、休憩することができます。また、1号棟1階玄関フロア・5階講堂前、2号棟2階図書館前、3号棟1階・2階・5階に AED〔自動体外式除細動器〕を設置し、突然の心停止等から命を救えるよう備えています。

##### 3. 進路選択

進路選択に関する相談は、指導教員、副指導教員で対応しています。